

大塚医師より



みさなん こんにちは。

最近では溶連菌感染症・マイコプラズマ感染症・インフルエンザA型、そして時々コロナウイルス感染症といろいろなものが流行しています。今回は久しぶりに流行しているマイコプラズマについてお話しします。

マイコプラズマという病原体は丁度細菌とウイルスの間くらいの病原体で、主に呼吸器官に感染します。幼児～学童～中学生に多く感染し、オリンピックの年ごとに流行すると言われていましたが、最近ではそう規則的ではありません。診断は症状(咳・発熱など)ですが、自然治癒することもある病原菌なので肺炎など悪化しなければ病院にかからない事もあると思います。一方迅速キッドもありますが、感度がそう高いわけではないので、確実に診断をつけるために使用する事が多いです。治療はあまり全身状態の悪化がない感染症なので、内服(マクロイド系抗生剤、テトラサイクリン系抗生剤)が主です。肺炎が重症化すると、もちろん注射もありますが、今回の流行では肺炎で入院加療する例はほとんどありませんでした。潜伏期間は1～3週間と長いので、咳が長引いたり熱が続くと疑ってみてください。

小児科外来より

寒い冬がやってきました。

コロナ・インフルエンザ・溶連菌・手足口病…おなじみの感染症の他、夏の終わり頃から『マイコプラズマ感染症(肺炎)』が新たに流行しています。学童期に多く、潜伏期間は1～3週間とされています。高熱が続く、長引く咳の場合は、医療機関に相談してください。

インフルエンザワクチンは、13歳未満2回接種となっていることから、体調の良い時、早めに接種しましょう(2025年1月で終了の予定)。

当院小児科外来の予防接種の予約は午後になっています。特にこの時期は予約が多くなるため、体調の悪い方はなるべく午前の受診をお願いします。

インフルエンザワクチン【料金】(能代市・山本郡)

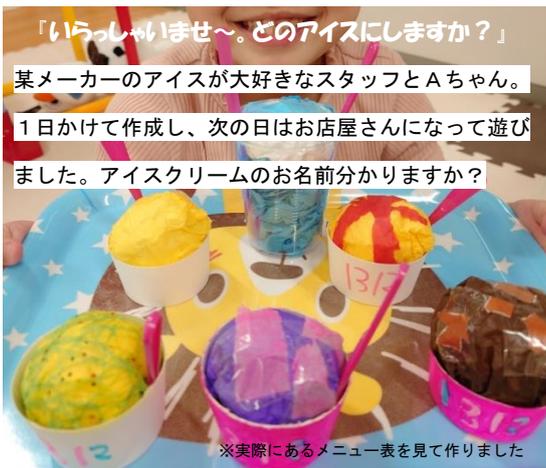
- 0～13歳 1,300円×2回
- 中・高校生 1,800円

※病院によって料金が異なります

※大人の接種につきましては内科外来にお問合せ下さい



病児保育室にて ～あそびの紹介～



【12月】

立体クリスマスツリーを作っています



お知らせ

感染状況により、病児保育室ご利用の前に検査をお願いする場合があります。ご協力をお願いいたします。

独立行政法人地域医療機能推進機構(ジェイコー)秋田病院

病児保育室はっぴい

〒016-0851 秋田県能代市緑町 5-22 3階ナースステーション隣り

TEL (代表) 0185-52-3271 (予約・問い合わせ) 090-8924-4253

アドレス happy@akita.jcho.go.jp

※メールでの予約対応はいたしません

★次号3月発行予定★